



観音寺市議会だより

KAN-ONJI CITY COUNCIL No.29 2021.5.1

ミライエ

観音寺の輝く未来へ市議会の動きをわかりやすくお伝えします

3月定例会のあらまし 2

2月臨時会の概要 4

一般質問 5

審議結果 11

表紙写真の紹介

「かけがえのない日常」

香川県立観音寺総合高等学校 2年 今城りょう

この作品は、昨年新型コロナウイルス感染防止のため学校へ登校できない期間に、妹と二人で犬の散歩をしている時に撮ったものです。自粛中は、身の回りのささいなことがこれまでと違って、とても貴重に感じました。自粛明けに、写真部の校内展で「私の大切なもの」というテーマでこの作品を展示し、先生や友達からたくさんの反響をいただきました。わたしが作品を通して伝えたかったことが伝わったように感じて嬉しかったです。わたしは、これからも身の回りの大切なものをたくさん撮りながら、見てくれる人が感動してくれるような作品を撮れるよう、頑張りたいです。



人口 59,118人

(2021.4.1現在 内外国人1,063人)
(対1月比130人減)



検索

観音寺市議会

お知らせ

本議会だよりでは、提出議案の一部を掲載しております。その他、議案などの詳細は市議会ホームページをご覧ください。



3月定例会の主な議案

Pick up!

－議案第20号－
令和2年度観音寺市一般会計補正予算
(第12号)

新型コロナウイルス感染症の影響による事業縮小などの減額 △2億8,740万円

主な減額

- 地域サロン活動支援事業 △535万円
- がん検診事業 △2,395万円
- 耐震改修対策支援補助事業 △2,477万円
- 日本学生トライアスロン選手権大会開催事業 △670万円

定例会が3月2日から24日までの23日間の会期で開かれた。提出された議案のうち、人事案件1件を初日に同意した。
一般質問は9日に会派代表(3人)、10日に個人(13人)が市政についてたどした。
各常任委員会では、付託された議案について審査した。
最終日には、各常任委員会付託議案を原案のとおり可決した。また、議提議案3件、追加議案2件が提出された。議提議案3件の内1件が否決となり、2件は原案のとおり可決した。追加議案2件は、原案のとおり同意および可決した。

Pick up!

－議案第25号－
令和3年度観音寺市一般会計予算

スマートインターチェンジ整備事業 8,601万円

- 高松自動車道と幹線道路を接続する観音寺スマートインターチェンジを整備するため、市が施工する連結道路の詳細設計と用地測量、物件調査、用地補償を行うもの。(令和7年度供用開始予定)

豊浜認定こども園建設事業 1,495万円

- 令和6年4月開園に向け、実施設計を行うもの。

【スケジュール】

令和2・3年度：基本設計・実施設計

令和4・5年度：園舎建設工事

令和6年度：4月開園、外構、園庭整備

防災マップ作成事業（新規） 1,085万円

- 平成27年3月に作成し、全戸配布した総合防災マップを見直し、最新の浸水想定区域や新たに運用が始まった警戒レベルなどを追加し、作成するもの。



▲平成27年3月発行
「防災マップ」

新学校給食センター建設事業 1,870万円

- 「（仮称）観音寺市学校給食センター整備に関する基本方針」に基づく、新学校給食センター整備基本計画の策定およびPFI導入可能性調査ならびに、建設候補地の地質調査を実施するもの。

豊浜小学校改築事業 17億1,421万円

- 老朽化している豊浜小学校の改築工事を行い、安心して教育を受けることができる環境を整備するもの。



▲改築工事前の豊浜小学校

（仮称）第2運動公園整備事業（新規） 803万円

- 観音寺港南西側の埋立地の緑地帯部分を利用し、市民のスポーツ振興や健康増進を推進するための拠点として施設整備を行うもの。

令和3年度は、公園全体の基本設計を完了予定。

林道橋梁長寿命化対策事業（新規） 2,915万円

- 林道施設長寿命化計画に基づき、林道橋などの施設の定期的な点検診断や修繕・更新などを行い、施設の維持管理にかかる費用の縮減・平準化を図るもの。

一の宮公園施設設備改修事業（新規）

4,203万円

- 施設の老朽化、地盤沈下など安全性を確保することが困難になってきているため、テニスコートの全面改修を行い、利用者の利便性向上を図るもの。



▲一の宮公園テニスコート

Pick up!

－議案第26号－ 令和3年度観音寺市施設貸付事業特別会計予算

競輪場管理事業 10億1,061万円

●競輪事業廃止に伴い、全施設を解体し、その後の活用のため跡地を整備するもの。

サテライト観音寺・DASH観音寺・J-P
LACE観音寺は、競輪場敷地内の一部に新たな「複合型場外発売施設」を建設する計画で、
移転後に東スタンドを解体予定。
(新たな売り場は令和3年9月初旬オープン予定)



▲旧競輪場

Pick up!

－議案第37号－ 令和2年度観音寺市一般会計補正予算（第13号）

観音寺市元気アップ商品券発行補助事業 4,600万円

●新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、引き続き市内中小企業などに活力を呼び戻すことを目的に、商品券を発行し、地元消費を図るもの。

- 1,000円の商品券を12枚1セットで抽選販売（販売価格：1万円）
- 20歳以上の市民が対象で1人4セットが上限

出産育児支援金給付事業 4,030万円

●令和3年4月1日～令和4年3月31日までに出生し、本市で初めて住民登録された対象者1人につき10万円の支援金を支給するもの。

第1回2月臨時会の概要

令和3年第1回臨時会は2月5日に招集され、即日採決となった。

主に新型コロナウイルスワクチン接種にかかる補正予算案を含む3議案が提出され、すべて原案のとおり同意および可決した。





立石 隆男
自民新政法

優良企業の誘致活動は？

誘致できる環境を整備する

【質問】旧競輪場跡地と風瀬町への企業誘致は、どのように考えているのか。

【答弁】旧競輪場跡地は、幅広い業種の優良企業を誘致できる環境を整えるため、インフラなどの整備について順次進めている。関係各課の連携を密にし、公募条件などの検討を加速していく。

また、県が実施している風瀬町の企業誘致は、令和2年度から分譲を開始し、現在3社と契約済みで、新たに企業公募の準備を進めるとの回答をいただいた。

教育施設の老朽化対策は？

施設の更新や長寿命化を図る

【質問】教育施設の老朽化対策は、どのように進めていくのか。

【答弁】大野原幼稚園と大野原保育所は、鉄筋コンクリート造りで耐用年数は満たしているが、経年劣化が進んでいる。市の財政状況も踏まえながら、令和9年度をめどに更新できるように、建築場所なども含め今後検討していく。

また、中学校施設は、中部中学校を除き、施設の老朽化対策が課題であるが、耐震化工事を実施し、構造体の耐震性は確保している。国の基本的な考え方を踏まえ、定期的な点検に基づく予防保全的な改修や長寿命化改修を実施することで、現状の施設を維持していく。



大平 直昭
壮志会

新型コロナウイルスの財政への影響は

市税の減収、感染症予防対策経費の増加が見込まれる

【質問】新型コロナウイルス感染症の拡大による本市の財政への影響を伺う。

【答弁】令和2年度、新型コロナウイルスの影響によるイベントや行事の中止や縮小によって不用となった事業は、各課に照会中だが、3月9日時点では、23事業の合計で約9,000万円である。

令和3年度の市税の見通しは、85億6,731万6,000円で対前年度比3.0%、税額で2億6,298万7,000円の減と見込んでいる。主に個人・法人市民税で2億4,006万7,000円の減が影響しており、減となる要因として、税制改正によるもの、新型コロナウイルス感染症の影響による企業業績の不調が想定されることが挙げられる。次に予算編成への影響は、市税の減収を含む歳入面での減額に加え、歳出面では、事業継続を図るため、感染症予防対策経費の増加を見込んでいる。

新型コロナウイルス感染症の動向を踏まえ、限りある財源を効果的に活用することに努め、新型コロナウイルス感染症対策と事業継続の両立が図れるよう財政運営を進めていく。



白川 雅仁
公明党

新総合防災マップの更新時期と概要は

令和3年度中に改訂し、わかりやすく掲載

【質問】新総合防災マップの発行時期と改訂内容は。

【答弁】令和3年度中に財田川や杵田川の洪水浸水想定や高潮浸水想定、ため池ハザードマップなどの新たな知見を踏まえて改訂を行い、感染症を踏まえた避難行動や避難所での対策を追加する。多言語化も検討する。

GIGAスクール構想の今後の展開は

さまざまな教育活動に活用

【質問】令和3年度、GIGAスクールはどのように展開されるのか。

【答弁】「確かな学力の定着」として①デジタル教科書実証事業に参加し、モデル校の成果を市内小・中学校に展開。②ドリル用デジタル教材を活用し、学習内容の定着を図る。

「個別最適化された学びの保障」として①日本語指導が必要な外国人児童・生徒への個別指導や在籍校をつなぐオンライン学習の試行。②不登校や別室登校をする児童・生徒の学習の機会を増やし、学力の保障と、学級の仲間とのつながりを深めるオンライン学習の試行。③特別支援学級や通級教室とクラスの授業をオンラインでつなぎ、学習内容の定着や授業におけるルールを学ぶオンライン学習の試行。



大矢 一夫
自民新政会

大野原地区のこども園化の状況は

答 弁

令和9年度をめどに整備予定

〔質問〕市内公立幼稚園、保育所のこども園化の状況は。

〔答弁〕観音寺こども園は、開園に向けクラス分けや入園式など準備中。

大野原地区は、令和4年度開園に向けて協議中。

豊浜地区は、令和4年度以降に設立推進委員会、移行調整会議を設置予定。

〔質問〕大野原地区のこども園は、幼稚園、保育園が隣接する両施設一体型になると聞いている。しかし、駐車場から園舎まで道路を横断しなければならぬことや幹線道路から一本入る道だが交通量が多く危険である。また、高低差のある両施設をつなぐことで職員、園児の導線などハード面の安全対策が必要である。開園を急がずに建て替えを視野に入れた開園の再検討を。

〔答弁〕ハード面の対応は、保護者から要望のあった駐車場整備、トイレ改修、照明改修などを予定。

幼稚園、保育所両施設とも経年劣化が進んでいるため、令和9年度をめどに建設場所も含めて今後検討する。



大久保隆敏
壮志会

高齢者は市の宝！ 生きがいづくり施策を

答 弁

関係機関と連携し、施策の充実を進める

〔質問〕かつて地域の原動力は、青年団・婦人会だった。しかし、時代の変遷とともに今は老人クラブ連合会と体育協会だと思う。現在、老人クラブ連合会には6,400人の会員が、健康・友愛・奉仕を柱としてさまざまな活動をしている。高度成長時代を各分野で支えてきた素晴らしい人材がたくさんおり、高齢者は市の宝である。

高齢者の生きがいづくりが持続可能なまちづくりの力だと思うが市の考えは。

〔答弁〕高齢者施策として、老人クラブ連合会などへの活動助成や体力づくり・健康づくりを目的とした各種教室を関係各課で開催している。高齢者の生きがいづくりのため、第2層協議体による、通いの場づくりやふれあい・いきいきサロン活動への支援、地域包括支援センターによる、健康教室の展開など関係機関と連携し、今後も施策の充実に向けた取り組みを進めていく。



松岡 茂
自民新政会

非正規雇用に関する 本市の現状は

答 弁

西讃地域の非正規雇用者は、雇用全体の31%を占める

〔質問〕総務省の調査によると、2018年の非正規雇用は10年前と比べ350万人増え、約2,120万人となった。働き手に占める割合は約38%と過去最高の水準にあり、結婚もままならず、人口減少につながっている。本市では、どのような状況にあるのかを伺う。

〔答弁〕平成29年に実施された「就業構造基本調査」によると、西讃地域の非正規雇用者は、1万7,000人であり、雇用全体に占める割合は31%である。県全体の状況を見ると、32.4%で、非正規雇用の割合は、やや少ない状況にある。さらに、西讃地域では、年齢階層を15歳から34歳までに限定すれば、約80%が正規雇用者となっている。

労働問題で取り上げられることが多い非正規雇用問題は、日本の雇用構造や世代間の格差などさまざまな要因が関係していると考えられる。本市としては、ハローワークなどの関係機関と連携し、雇用情勢を注視しながら、労働施策について調査、研究をしていく。





篠原重寿
無所属(立憲)

高齢者支援の体制づくりと支援策の充実

答 弁

「地域包括支援センター」の機能強化と、地域組織への支援を図る

【質問】 ①高齢者に関する相談が増えている現状を踏まえ、「地域包括センター」の介護支援専門員などの専門職の増員は。②地域で高齢者を支える役割を担う「第2層協議体」の設立状況は。③「第2層協議体」が動き出した地域で、要望の強いボランティアによる移動支援事業へ、市としての支援の考え方は。



【答弁】 ①市直営となった平成30年度から、介護支援専門員2名増。令和2年度末現在、保健師4名、社会福祉士4名、主任介護支援専門員2名、介護支援専門員9名体制。②令和3年3月までに市内12地区で協議体を設置。③第2層協議体への市のかかわりは、年間上限6万円の運営費を支援し、担当者がアドバイザーとして地区協議体の定例会へ参加。「互助」による移動支援サービス事業は、県の補助事業などの情報を把握し、実現に向けて支援をしていく。



石山秀和
公明党

ワクチン接種体制は万全か？

答 弁

かかりつけ医の拡充を検討する

【質問】 ワクチンの接種について①接種方法②品質管理に配慮した搬送方法③新記録システムの導入④接種対象外の子どもの対応策を伺う。

【答弁】 ①個別接種と市有施設などでの集団接種を併用。②国の指定に基づき保冷容器で搬送。③既存の予防接種台帳システムの改修と新システムを導入。④感染予防対策の啓発に努める。

感染症対策を含めた避難所の運営は？

答 弁

感染症対策資機材の整備を進めている

【質問】 災害時の避難所運営は。

【答弁】 令和3年3月末にパーティション1,600部屋、段ボールベッド1,600台、スポーツクローラー56台、扇風機68台の配備が完了する。今後、各種防災訓練で段ボールベッドなどの取り扱いに誰もが対応できるよう取り組む。

子どもの自殺対策などにタブレットの活用

答 弁

「子供SOSダイヤル」や「いじめ電話相談」など、24時間体制で対応

【質問】 コロナ禍で小・中・高生の自殺者が増加し、DVや児童虐待などの社会問題が深刻化している。タブレットなどを活用した対策を。

【答弁】 タブレットなどの整備後、適切な対応を図る。また、きめ細かな相談活動、長期休業終了前の声掛けなどを通して、未然防止に努める。



井上浩司
壮志会

持続可能な下水道事業の運営

答 弁

本市下水道事業経営戦略において検討を行う

【質問】 瀬戸町にある下水浄化センターでは、汚水処理を実施しているが、人口減少が表れる中、将来における財政基盤の確保が求められている。

公共下水道区域を拡大し、臨海・産業ゾーンを追加することについて伺う。

【答弁】 平成30年度策定の生活排水処理構想整備計画において、今後の人口減少や厳しい財政状況を踏まえ、下水道処理区域などの見直しが行われ、令和元年度に、本市公共下水道全体計画で、計画処理区域の縮小を行った。

下水処理を行う下水浄化センターは、昭和54年に供用を開始後、約41年を経過し、老朽化が顕著となっている。

今後、老朽化する施設への対応は、本市下水道事業経営戦略において検討を行い、公共下水道事業の経営健全化を図りながら計画的に行う。土地利用計画においての下水道整備は、本市下水道事業経営戦略を策定する中で、し尿処理との共同処理を進めるなどのほかに、企業誘致などに対する積極的な投資を行う。

具体的に令和2年度では、鳳瀬町地区への下水道幹線整備を行っており、企業誘致促進に寄与するものと考えている。





伊丹 準二
自民新国会

コロナ禍の経済対策は

答 弁
地域経済の動向を注視し、リアル
シヨップは調査・研究を行う

【質問】本市独自の経済対策は。

【答弁】コロナ禍で、中小企業などは、多大な不安を抱える事業活動を強いられており、本市としては、最善と思われる施策を可能な範囲で講じてきた。

本市独自の経済施策として「観音寺市持続化支援給付金交付事業」や「観音寺市宿泊等促進事業」「観音寺市タクシー配達代行支援事業」などを展開し、事業継続のための下支えに努めている。

今後も地域経済の動向を注視していく。

【質問】コロナ禍で東京をはじめとした、大都市圏の家賃が下がっているとの報道を目にする。そこで、観音寺独自のリアルシヨップを展開するチャンスでは。

【答弁】本市の特産品販売は、既に都心部にある「徳島・香川トモニ市場」や「せとうち旬彩館」の活用を念頭に検討していく。

【質問】本市への移住を促す取り組みは。

【答弁】県外からの移住者に対する支援制度として「民間賃貸住宅借上げ料等補助事業」に取り組んでおり、平成28年度の事業開始以降、254世帯が利用している。また、空き家バンクへの物件登録を促進し、引き続き定住支援を行っていく。



井下 尊義
自民新国会

伊吹航路はなぜ民営化なのか

答 弁
船員確保の観点などから
航路運営の維持において
最善の方法である

【質問】伊吹航路は伊吹島民の大切な生活航路である。法律や条例で定められている審議会や協議会で十分な協議が行われていない以上、一度白紙撤回し、最善の条件を協議した上で、島民や議会と意見調整を行い、最終判断を下すべきだと思うが、以下本市の考えを伺う。

まず、なぜ民営化なのか。

【答弁】民営化によって、柔軟な人材確保が可能になる。

【質問】人材確保が困難なら、待遇改善や条件を考え、募集すべきでは。

【答弁】正規職員としての採用は、民営化も含めて検討しているため予定はない。

【質問】運賃補助は民営化しないとできないのか。

【答弁】福祉施策の観点で市が独自で行う。

【質問】ことし、民間のフェリー会社が運航する高松市と草壁港を結ぶ航路の廃止が発表された。本市が責任を持ち、運航に関与すべきであり、公設民営として運航委託または第三セクターとしての運営が最善ではないか。

【答弁】市営、民間委託、民営化の3案で検討したが、将来的に安定した航路運営を維持するため、民営化が最善だと判断した。また、市は民営化後も便数や料金など航路運営にかかわる。



友枝 俊陽
自民新国会

平成31年にSDGsについて問うたが、その後の取り組みは

答 弁
清涼飲料メーカーとSDGs
推進及び地域活性化包括
連携に関する協定を締結

【質問】年々SDGsへの理解と関心は高まり、官民連携しての取り組みも増えている。本市の状況と具体的な取り組みは。

【答弁】男女共同参画に関する啓発活動として広報紙3月号に「目標5・ジェンダー平等と女性の能力強化を目指して」の掲載や自然環境の保全や資源のリサイクル推進、家庭や事業所の省エネなど環境配慮行動の啓発、企業との包括連携協定締結などを行っている。

第2次総合振興計画は、後期基本計画の策定を今後2カ年度で行うが、SDGsの視点を取り入れ、基本施策とSDGs目標との関係性を分かりやすく示すよう検討する。環境省や自治体、企業などから構成するローカルSDGs四国が設立されるなど、官民連携によってSDGsの達成に向けた取り組みが、今後活発化すると見込まれる。本市も官民連携事業などを模索する。





安藤 康次
自民新政治家

遍路道大興寺道を国 史跡指定に

答 弁
指定に向けての諸問題を
県と協議を重ねる

【質問】 県は、四国遍路道の世界遺産登録に向けた取り組みとして、平成22年度から2力年かけて遍路道の史跡指定に必要な『香川県「歴史の道」整備活用総合計画』を策定した。本市では、平成29年度に雲辺寺から大興寺間の遍路道の調査や測量を実施し、平成30年度に報告書を作成した。

大興寺道の国史跡指定に向けた具体的な取り組みを。

【答弁】 市に所在する史跡指定候補地としての遍路道は、大興寺道の山間部3.18kmが近世以前の景観が今も比較的残っている区間として、史跡指定の対象区間となっている。この区間のおおむね3分の1は、土砂崩れなどの箇所であり、史跡指定を進めるためにこの区間を指定から外すことや、維持管理や整備などの費用負担についての検討を県に申し出ている。

指定後の文化財の安定的かつ継続的な維持管理を行うために、指定に際して県と十分な協議を重ねていく。



藤田 均
無所属(共産)

市長は冷凍食品工場 に「閉鎖するな」と の交渉を

答 弁
ハローワークと連携し、
今後の動きを注視する

【質問】 テーブルマークが生産性の向上と老朽化対策を理由に令和3年10月末で閉鎖すると発表。閉鎖3工場の従業員は約280人、観音寺だけで約160人。閉鎖による本市への影響は。

【答弁】 地元の原材料納入業者、下請け業者などもあり、少なからず影響が出る。老朽化した工場への耐震化や設備投資の更新が必要とは聞いていた。工場閉鎖の情報は、市にも報道当日に知らされ、残念な結果と受け止めている。

【質問】 工場閉鎖や希望退職は、世界や日本でも「労働者・関係自治体に事前の合意を求める」のが当たり前。新聞報道一つでリストは許されない。市長は「閉鎖するな」と、交渉すべきでは。

【答弁】 正社員などは、配置転換で雇用継続、契約・パートは定員を設けて希望退職を募集。希望者には、再就職支援も予定。今後の動向を注視する。



五味 伸亮
壮志会

農業支援とブランド 力の強化を

答 弁
連携を密にして努める

【質問】 本市の基幹産業の農業は、温暖で災害の少ない気候を活かし、さまざまな高品質作物が栽培され、地域経済や地域の担い手としての市の発展に貢献している。

しかし、時代の変化に伴い離農や耕作放棄地の拡大、産地間競争や輸入拡大による価格低下など、本市の農業は発展しているとは言えない状況にある。多様な農家の在り方を守るには、価格安定と所得向上が必要である。令和2年度はコロナ禍で、前年度の価格低下を上回る長期下落によって、多くの農家が苦労している。

現状を打破すべく、大野原の法人や市内農家と主要産品の6次化を進めているが、基盤となるブランド力は必要不可欠である。

トップセールの継続と隣接する生活圏内の消費拡大を意識した、市内特産品の認知度のボトムアップがブランド力の強化につながると思われるが、市の考えを伺う。

【答弁】 市場の取引が長期にわたり低価格で推移し、回復の兆しも見えてこない。国、県、農業関係団体とも連携を密に支援していきたい。かんおんじフェアやトップセールスを継続し、ブランド力の強化に努め、生産者のブランド強化に向けた取り組みをサポートしていきたい。





合田 隆胤
自民新国会

人感赤外線センサー
の設置を

答 弁
貸与者に新装置への更新
を行う

【質問】導入済みの「高齢者の見守りシステム」だけではなく、有事の時にいち早く発見し対応するための取り組みを。

【答弁】既設の緊急通報装置に室内対応型の人感赤外線センサーを加えることは可能。現在の貸与者に令和3年度から新たな装置への更新を順次行う。



ブルーリボンバッジの着用は

答 弁
管理職から積極的に進める

【質問】職員個々の自由だが、拉致問題に取り組んでいる姿勢を示すためにも、拉致被害者の救出を願う「ブルーリボンバッジ」の着用を。

【答弁】拉致問題について三豊ケーブルテレビにてアニメ「めぐみ」を放映し、啓発活動に努めている。北朝鮮による日本人拉致は、決して許されない犯罪行為である。

職員のバッジ着用は、拉致被害者の生存と救出を信じる意思表示として管理職から積極的に進める。



掲載できなかった一般質問

個人質問 3月10日(水)

氏 名	質 問 件 名
大矢 一夫	●がん検診について
詫間 茂	●ヤングケアラーについて ●動脈硬化について ●コロナ禍での倒産について ●パート女性の失業率について
篠原 重寿	●施政方針について ●安定的なワクチン接種体制について ●「ゼロカーボン」への取組について
友枝 俊陽	●保育まつりに代わる新たな取組について
安藤 康次	●極楽橋架け替えに向けての取組について
藤田 均	●ワクチン接種と同時に感染対策を行う事について ●PCR検査の拡大・拡充について ●コロナ禍の市内業者への直接支援拡大について ●住宅新築後の下水道整備に対する補助等について
五味 伸亮	●高屋地区砂防ダム計画について ●施政方針について

代表質問 3月9日(火)

氏 名	質 問 件 名
立石 隆男 (自民新国会)	●地方創生について ●令和3年度予算について ●公共交通について ●福祉行政について ●農業について ●道路整備について
大平 直昭 (壮志会)	●施政方針について ●新型コロナウイルス感染症に関する市独自の給付金等の取組について ●観音寺市元気アップ商品券について ●新型コロナワクチンの接種体制について ●人口減少と行政改革について ●農地取得の下限面積の緩和について
白川 雅仁 (公明党)	●施政方針について ●財政と予算について ●地方創生について ●環境について ●健康福祉について ●市民サービス向上について

審 議 結 果

議案の審議結果

令和3年第1回(2月)臨時会

※提出議案などの詳細は、本紙2～4Pまたは市議会ホームページ「提出議案等」をご覧ください。

● 全会一致の議案

議案番号等	議 案 名	議決結果
議案第1号	工事請負契約の変更契約の締結について(令和2年度 伊吹漁港水産生産基盤(特定)整備事業 東4号防波堤整備工事)	同 意
議案第2号	観音寺市公共下水道観音寺第2ポンプ場の建設工事委託に関する協定の一部を変更する協定の締結について	//
議案第3号	令和2年度観音寺市一般会計補正予算(第11号)	原案可決

令和3年第2回(3月)定例会

● 全会一致の議案

議案番号等	議 案 名	議決結果
議案第4号	観音寺市附属機関設置条例の一部改正について	原案可決
議案第5号	観音寺市長及び副市長の給料の特例に関する条例の一部改正について	//
議案第6号	観音寺市教育委員会教育長の給料の特例に関する条例の一部改正について	//
議案第7号	観音寺市職員の給与に関する条例の一部改正について	//
議案第8号	観音寺市地方創生応援基金条例の制定について	//
議案第9号	観音寺市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	//
議案第10号	観音寺市放課後児童クラブ条例の一部改正について	//
議案第11号	観音寺市豊田介護予防拠点施設条例の制定について	//
議案第12号	観音寺市国民健康保険条例の一部改正について	//
議案第13号	観音寺市介護保険条例の一部改正について	//
議案第14号	人権擁護委員の候補者の推薦について	同 意
議案第15号	新たに生じた土地の確認について	原案可決
議案第16号	町の区域の変更について	//
議案第17号	町及び字の区域の変更について	//
議案第18号	指定管理者の指定について(健康交流施設「おおのはら」)	//
議案第19号	指定管理者の指定について(有本営農飲雑用水施設)	//
議案第20号	令和2年度観音寺市一般会計補正予算(第12号)	//
議案第21号	令和2年度観音寺市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	//
議案第22号	令和2年度観音寺市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)	//
議案第23号	令和2年度観音寺市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	//
議案第24号	令和2年度観音寺市下水道事業会計補正予算(第4号)	//
議案第26号	令和3年度観音寺市施設貸付事業特別会計予算	//
議案第27号	令和3年度観音寺市国民健康保険事業特別会計予算	//
議案第28号	令和3年度観音寺市国民健康保険伊吹診療所特別会計予算	//
議案第29号	令和3年度観音寺市後期高齢者医療事業特別会計予算	//
議案第30号	令和3年度観音寺市介護保険事業特別会計予算	//
議案第31号	令和3年度観音寺市介護予防サービス事業特別会計予算	//
議案第32号	令和3年度観音寺市航路事業特別会計予算	//
議案第33号	令和3年度観音寺市栗井財産区特別会計予算	//
議案第34号	令和3年度観音寺市栗井坂瀬山林特別会計予算	//
議案第35号	令和3年度観音寺市下水道事業会計予算	//
議案第36号	権利の放棄について	同 意
議案第37号	令和2年度観音寺市一般会計補正予算(第13号)	原案可決
議提議案第1号	観音寺市議会会議規則の一部改正について	//
議提議案第2号	観音寺市議会委員会条例の一部改正について	//

● 賛否の分かれた議案

※議長は可否同数の場合のみ裁決権があります。 ※○…賛成 ●…反対 欠…欠席 退…退席

議 案 名 等	藤田 均	篠原 重寿	白川 雅仁	石山 秀和	五味 伸亮	大平 直昭	大久保 隆敏	井上 浩司	豊浦 孝幸	友枝 俊陽	立石 隆男	詫間 茂	篠原 和代	合田 隆胤	大矢 一夫	大賀 正三	井下 尊義	伊丹 準二	安藤 康次	秋山 忠敏	議決結果
	無	無	公	公	公	公	公	公	公	公	公	公	公	公	公	公	公	公	公	公	
議案第25号	令和3年度観音寺市一般会計予算	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議提議案第3号	観音寺市議会議員定数条例の一部改正について	●	●	●	●	○	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	原案否決

※会派別五十音順

※無所属(会派に所属していない議員)…立憲民主党、日本共産党

観音寺市議会議員会派等別人数

■公明党 (公明党)

石山 秀和
白川 雅仁

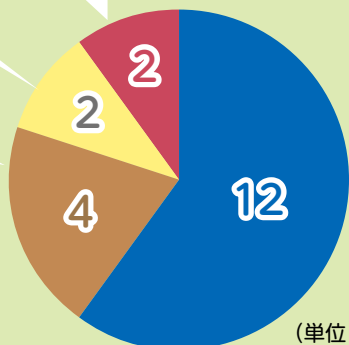
■会派に所属していない議員

篠原 重寿 (立憲民主党)
藤田 均 (日本共産党)

■壮志会 (自民・他)

井上 浩司 大久保隆敏
大平 直昭 五味 伸亮

会派とは、同じ考えかたや意見をもった議員が集まって結成されたグループです。議会内での活動をともにするため会派をつくり、議会活動をしています。



(単位:人)

五十音順

白川	石山	豊浦	友枝	立石	詫間	篠原和	合田	大矢	大賀	井下	伊丹	安藤	秋山	藤田	篠原重	五味	大平	大久保	井上
公明党		自民新公会														無立	壮志会		

政治家は年賀状などを出すことが禁止されています!



公職選挙法によって、政治家は選挙区内にある者に対して、答礼のための自筆によるものを除き、年賀状などのあいさつ状を出すことが禁止されています。

傍聴に関するお願い

新型コロナウイルス感染防止のため、次の点にご協力をお願いいたします。

- マスクの着用をお願いいたします。
- 手洗い、手指の消毒をお願いいたします。(議場入口に消毒液を準備いたします。)
- 発熱や倦怠感がある、咳が出るなどの体調不良の場合は、傍聴をお控えください。

なお、本会議の様子は市議会ホームページ内の「議会映像」からご覧いただけます。



白川 雅仁	篠原 和代	立石 隆男	井上 浩司	篠原 重寿
副委員長	合田 隆胤	委員長	友枝 俊陽	

広聴広報委員会

24日	18日	17日	16日	14、15日	7日
本会議	総務委員会	建設経済委員会	文教民生委員会	本会議(一般質問)	本会議

6月定例会の予定

青空を鯉のぼりが優雅に泳ぎ、心も晴れやかに感じる季節になりました。昨年中止となった春の選抜高校野球も開催され、わたしたちの地域でも感染対策を行いながら、昨年中止となった各行事やイベントなどが開催されることに期待が膨らみます。

さて、広聴広報委員会では、これまでも議会だより「ミライエ」が市民の皆さまに、少しでも興味を持っていたいただき、目を通していただけるように限られた紙面の中で、表現の仕方を模索してきました。審議した内容や事業予算などができる限り分かりやすく伝わるようにと試行錯誤を重ねてきております。

これからの皆さまの声を反映できるよう「ミライエ」の編集や市議会ホームページの充実が図れるように、工夫を重ねていきたいと考えております。

広聴広報委員長 友枝俊陽

編集後記